



若き世代に送る 4年に1度の基礎講座

日時 : 平成24年6月09日(土) 09:30 開場

開講 10:00~16:30

会場 : 大阪市中央公会堂 大集会室 大阪市北区中之島1-1-27

会費 : 2000円(テキスト代含む) ●学生無料(学生証の提示必要)

## 1. デジタル画像の基礎 10:00~11:30

座長 辻 昭夫 先生 天理よろづ相談所病院

### ●アナログからデジタルへ

講師 木村 哲哉 先生 ハイメディッククリニックWEST

### ●Imaging Plate から Flat Panel Detectorへ

講師 庄垣 雅史 先生 大阪市立大学医学部附属病院

### ●ボケマスク処理の基本

講師 小西 宏樹 先生 洛和会音羽病院

## 2. デジタルマンモグラフィー新時代 11:30~12:00

座長 二宮 良一 先生 吹田市民病院

### ●3Dマンモグラフィーの基礎

講師 俣野 公志 先生 富士フィルムメディカル株式会社

### ★昼食タイム (近隣お食事マップ配布予定) 12:00~13:30

3Dマンモグラフィービューワーの実機デモがあります!

## 3. データ入力と基本となる画像処理 13:30~14:40

座長 西端 豊 先生 大阪医科大学付属病院

### ●EDR なぜ画像濃度は安定しているのか

講師 島内 真路 先生 富士フィルムメディカル株式会社

### ●L値とS値がDR理解の入り口

講師 大島 裕二 先生 富士フィルムメディカル株式会社

### ●基本的な画像処理の原理と使用法

講師 網本 直哉 先生 富士フィルムメディカル株式会社

## 4. 線量指標 (EI) は被ばく軽減の決め手になるのか? 14:40~15:20

座長 榎山 和幸 先生 大阪府立急性期・総合医療センター

### ●本当にわかる 線量指標の基礎

講師 大前 徳宏 先生 富士フィルム株式会社 メディカルシステム事業部

### ★休憩 15:20~15:30

関西地区CR研究会代表幹事退任記念講演

## 5. デジタルの夜明けから線量指標へ

-全面CR化の軌跡- 15:30~16:30

座長 中前 光弘 先生 奈良県立医科大学附属病院

第68回日本放射線技術学会総会学術大会 宿題報告より

### ●臨床画像評価と物理評価の接点を探る

講師 船橋 正夫 先生 大阪府立急性期・総合医療センター

問合せ : 大阪府立急性期・総合医療センター画像診断科内  
06-6692-1201 内線5111 清水 榎山 船橋  
後援 : 富士フィルムメディカル株式会社